

基本方針

基本方針①: 地域住民や来訪者の広域移動を支える広域交通の維持・確保

目標

①中核都市や地域中心都市と周辺市町村などをつなぐ広域交通ネットワークの維持・確保

R 5 年度の取組

広域交通の確保に向けた運行形態の見直し等の検討・協議

【令和5年度の取組】

○路線の最適化

再編・最適化の対象と位置づけた路線について、関係自治体及びバス事業者とあり方に関する検討・協議を実施。
「釧路羅臼線」については、運行回数を減らし地域間幹線系統から広域生活交通路線への見直しを行った。



【見直し前の運行回数】
平日:4.0回 土日祝:2.0回
(年間:3.3回/日)
※地域間幹線系統で運行



【見直し後の運行回数】
平日:3.0回 土日祝:2.0回
(年間:2.6回/日)
※R6.10.1から
広域生活交通路線で運行

○各路線の確保・維持に向けた検討

路線の確保・維持に向け、利用実態にあわせた路線の再編を実施。
(代替路線あり⇒廃止、代替路線なし⇒新規1路線で再編 など)

R 6 年度の主な取組

■運行形態の見直しなど、実態に合わせた最適化検討の継続 [市町村、事業者、北海道]

■利用実態等の把握 [市町村、事業者、北海道]

評価指標(KPI)	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)
公共交通の利用者	1,424千人(R3)	1,728千人(R5)	1,670千人以上(R9)
公的資金が投入されている公共交通の収支率	36.8%(R3)	40.2%(R5)	37.5%以上(R9)
公共交通への公的資金投入額	723百万円/年度(R3)	752百万円/年度(R5)	723百万円以下/年度(R9)

※KPIについては、基本方針②③共通

基本方針

基本方針②:市町村内の生活圏交通と広域交通の接続性向上、交通拠点の機能強化

目標

②幹線交通・広域交通・生活圏交通の接続の円滑化

R 5 年度の取組

広域交通の確保に向けた運行形態の見直し等の検討・協議(再掲)

幹線交通、広域交通、生活圏交通間の利便性の向上

幹線交通、広域交通、生活圏交通の公共交通ネットワークを強化し、利便性の向上を図るべく、これらの交通間の乗換拠点において、業者間でダイヤ等の情報を共有しながらアクセス性の向上を図り、利用者の利便性の向上を図る。

【令和5年度の取組】

- 鉄道とバスの時刻が一目で確認できる共通時刻表の制作
(実施主体:JR北海道(JR釧網線及びJR花咲線の調査・実証事業として実施))



- 中標津空港線バスの現在位置が分かるアプリの導入
(実施主体:根室交通)



- JR花咲線落石～根室間での通学、通院バス実証運行
(実施主体:根室市)



- R6.2.1～2.29に釧路町地域公共交通活性化協議会によるイオン釧路店を起発着とする実証実験運行を実施。
(実施主体:釧路町、くしろバス)



R 6 年度の主な取組

- 利用実態にあったダイヤ見直しの実施 [事業者]
- 交通拠点機能強化策の検討 [市町村、事業者、北海道]
- 公共交通マップの作成・配布 [市町村、事業者、北海道]

基本方針

基本方針③:公共交通の利用促進・持続性の確保

目 標

③公共交通の利便性向上と意識醸成による利用促進 ④観光資源などを活かした利用促進

R 5 年度の取組

③公共交通の利便性向上と意識醸成による利用促進

広域交通の確保に向けた運行形態の見直し等の検討・協議(再掲)

幹線交通、広域交通、生活圏交通間の利便性の向上(再掲)

公共交通利用の促進と意識醸成を図る広報活動

通院や買い物などの日常的な移動における公共交通利用の意識醸成や、公共交通を利用しやすい環境づくりなど、公共交通の利用促進等に向けた取組や広報活動について検討し、取組を進める。

【令和5年度の取組】

○バス乗り方教室の実施



R5.10.14実施

主催：釧路総合振興局
協力：阿寒バス、イオン北海道、
北海道エアポート、日本航空

○バス運転体験合同就職相談会の実施



R5.11.11実施

主催：くしろバス、阿寒バス、根室交通、
北海道バス協会、釧路地区バス協会、
釧路総合振興局、根室振興局
協力：釧路・根室管内市町村、
北海道警察釧路方面本部、
北海道運輸局釧路運輸支局

④観光資源などを活かした利用促進

観光誘客による公共交通の活用

【令和5年度の取組】

○サイクルトレインモニターツアーの実施

R5.8.27 JR花咲線(東釧路駅～浜中駅間)

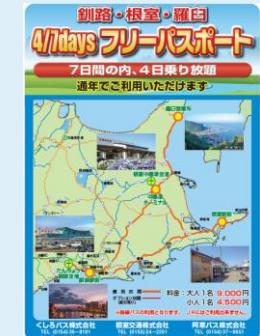
R5.9.3 JR釧網線(東釧路駅～川湯温泉駅間)

主催：釧路総合振興局



○4/7daysフリーPASSポートの販売

実施主体：くしろバス、阿
寒バス、根室交通(3社連
携で、釧路・根室・羅臼が4
日間乗り放題となるフ
リーPASSを販売)



R 6 年度の主な取組

- バスの乗り方教室の実施 [市町村、事業者、北海道]
- バス利用者への助成、周遊きっぷ等の販売 [市町村]
- 運転手確保に向けた取組の実施 [市町村、事業者、北海道]